

● 日本及びその周辺での主な地震活動

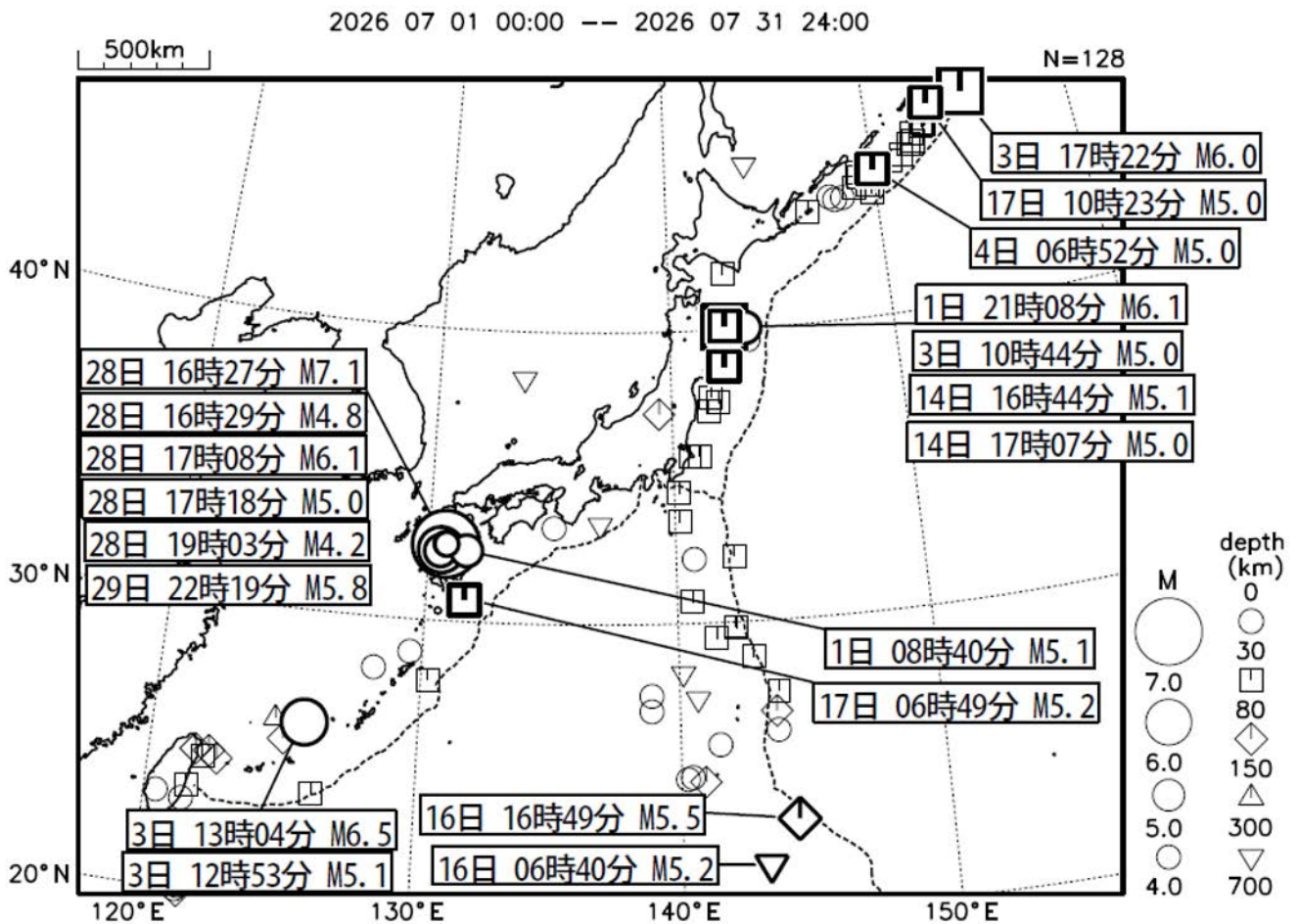


図1 令和8年7月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

（図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である。）

28日16時27分に熊本県熊本地方の深さ16kmでM7.1の地震が発生し、熊本県宇城市及び氷川町で震度7を観測したほか、中部地方から九州地方にかけて震度6強～1を観測した。また、この地震により熊本県熊本で長周期地震動階級4を観測したほか、九州地方から近畿地方にかけて長周期地震動階級3～1を観測した。気象庁はこの地震に対して、緊急地震速報（警報）を発表した。この地震の震央周辺では、7月28日以降8月2日08時までに震度1以上を観測した地震が622回（震度7：1回、震度5弱：5回、震度4：22回、震度3：61回、震度2：155回、震度1：378回）^{（注1）}発生した。これらの地震により、死者39人などの被害が生じた（2026年8月9日10時00分現在、総務省消防庁による）。気象庁では、2026年7月28日のM7.1の地震及びそれ以降の一連の地震活動について、その名称を「令和8年熊本地震」と定めた。

令和8年（2026年）6月に日本国内で震度4以上を観測した地震は24回（6月は6回）、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は128回（6月は98回）であった（図1）。

7月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3、震度4以上を観測した地震^{（注2）}の震度分布図を図4に示す。7月中に震度5弱以上を観測した地震は5回、津波を観測した地震はなかった（6月は震度5弱以上を観測した地震は4回、津波を観測した地震は2回であった）。

（注1）震度1以上を観測した地震の回数は、後日の調査で更に変更する場合がある。

（注2）「令和8年熊本地震」については震度5弱以上を観測した地震のみ掲載した。

令和8年7月 地震・火山月報（防災編）

表1 令和8年5月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注1）（注2）（注3）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	Mw (注4)	M H S T (注5)	最大震度・被害状況等（注6、注7）	掲載 ページ
1	7 1 8 40	宮崎県北部平野部	5.1	4.9	・ ・ S ・	4：宮崎県 門川町平城東＊ 日向市東郷町山陰＊ 宮崎美郷町田代＊ など1県7地点 緊急地震速報（警報） を発表	4、15
2	7 1 21 8	岩手県沖	6.1	6.0	M ・ S ・	4：岩手県 盛岡市藪川＊ 盛岡市洪民＊ 滝沢市鶴飼＊ など2県9地点	4、7～ 9
	7 14 17 7	岩手県沖	5.0	4.8	・ ・ ・ ・	3：岩手県 普代村銅屋＊ 盛岡市藪川＊ 青森県 八戸市南郷＊ など2県4地点	
3	7 3 13 4	宮古島北西沖	6.5	6.1	M ・ ・ ・	3：沖縄県 久米島町比嘉＊	18
4	7 3 17 22	北西太平洋	6.0	－	M ・ ・ ・		20
5	7 17 6 49	大隅半島東方沖	5.2	5.4	・ ・ ・ ・	3：鹿児島県 肝付町新富＊ 宮崎県 日南市南郷町南町＊	16
6	7 28 16 27	熊本県熊本地方	7.1	6.8	M H S ・	7：熊本県 宇城市豊野町＊ 氷川町島地＊ 緊急地震速報（警報） を発表 長周期地震動階級4 を観測 被害 ：死者39人など（8月9日10時00分現在、総務省消防庁による）	57～95
	7 28 16 29	熊本県熊本地方	4.8	－	・ ・ S ・	5弱：熊本県 宇城市豊野町＊	
	7 28 17 8	熊本県天草・芦北地方	6.1	5.7	M ・ S ・	5弱：熊本県 芦北町田浦町＊ 天草市五和町＊ 八代市平山新町＊ など1県6地点 緊急地震速報（警報） を発表 長周期地震動階級2 を観測	
	7 28 19 3	熊本県熊本地方	4.2	－	・ ・ S ・	5弱：熊本県 宇城市豊野町＊	
	7 29 22 19	熊本県天草・芦北地方	5.8	5.4	・ ・ S ・	5弱：熊本県 上天草市姫戸町＊ 八代市平山新町＊ 天草市五和町＊ 緊急地震速報（警報） を発表 長周期地震動階級1 を観測	

- （注1）主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸 M4.5以上かつ震度3、④海域 M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。
- （注2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。
- （注3）空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。
- （注4）Mw欄の「－」はMwが求められていないことを示す。
- （注5）M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。
- （注6）最大震度の観測点名にある＊印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。
- （注7）一連の地震活動で被害が発生した場合、その被害は代表的な地震（一連の地震活動の中で最大の震度を観測した地震や最大の津波を観測した地震など）にまとめて記載している。

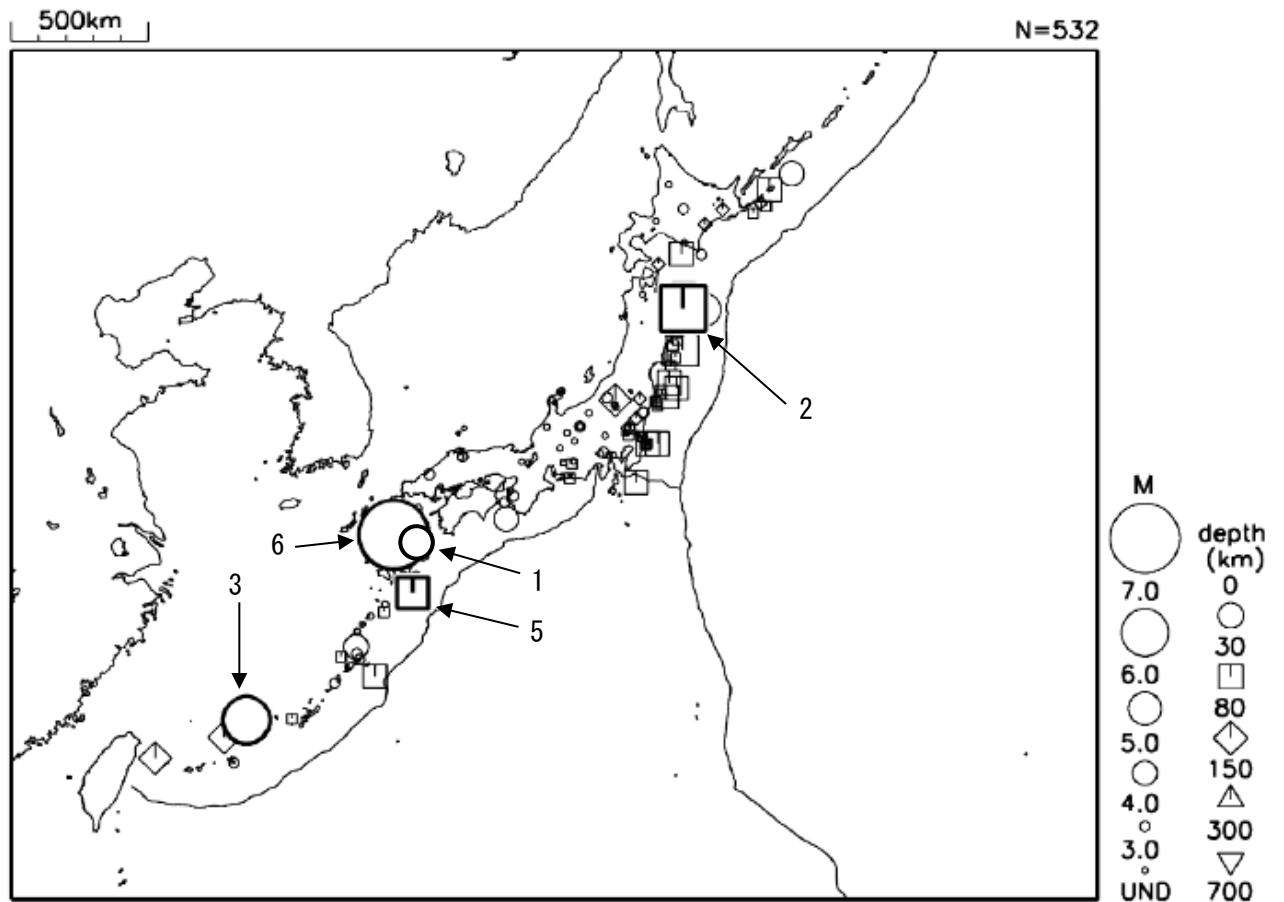


図2 令和8年7月に震度1以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）

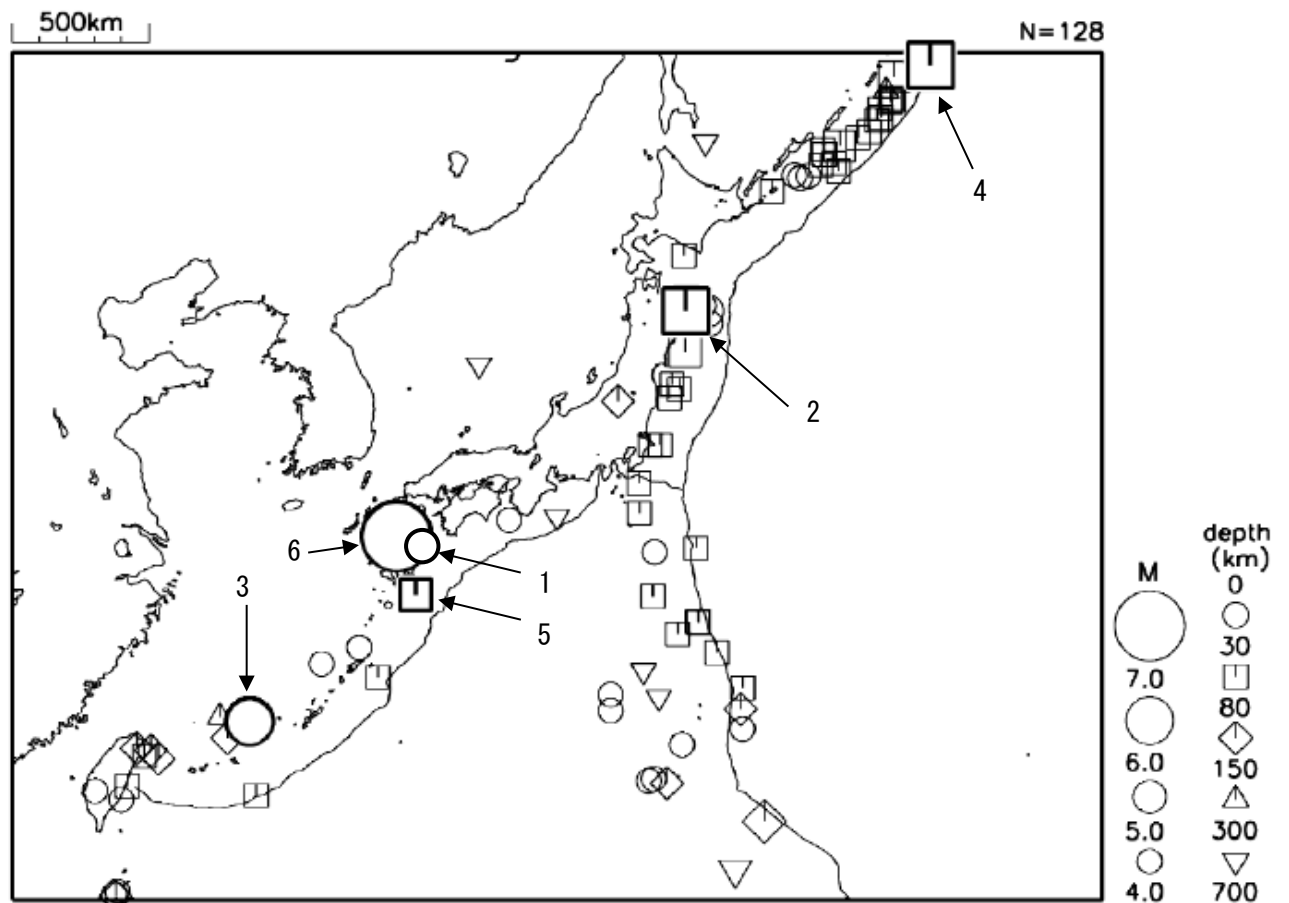


図3 令和8年7月に発生した M4.0 以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）